



レシーブ・トス・スパイク! オリンピック選手からの直接指導でパワーアップだ! ～東通バレーボール教室開催～

東通原子力発電所(所長 渡部孝男)は、11月29日(土)東通村体育館において、東通村内の小・中学校のバレーボール部員62名を対象に、東北電力東通原子力発電所 次世代支援プロジェクト「東通バレーボール教室」を開催しました。



さあ、みんなで準備運動



まずはボールに慣れることから



「トスは、きちんと両手を広げて」



「レシーブは構えが大切よ」

今回の教室では、元全日本バレーボール選手として活躍された、吉原知子さん、斎藤信治さん、坂本清美さんの3名をお招きし、レシーブ・トスなどの基本練習を行いました。その後、ゲーム形式での実践練習を行い、世界の舞台でみせたトップレベルの見事なプレーを惜しみなく披露していただき、教室に参加した子供たちから大きな歓声があがりました。

「今日教えてもらった基本練習を大切にして、これからも頑張ります」。教室終了後の子供たちの笑顔には充実感が満ち溢れていました。



真剣な眼差しで指導を受ける子供たち



ボールにタイミングを合わせ見事なスパイク!



強烈なスパイクを見事にブロック!



プロと一緒にチームで試合に挑む!

ご指導を頂いた3名のコーチからは「基礎が一番大事です。同じことの繰り返しでつらいこともあるけれど、頑張ってください。いつまでもバレーボールを好きでいてほしいです」と、励ましのメッセージが生徒たちへ贈られました。



吉原知子さん

オリンピックには3度出場。アテネ大会(2004)では主将を務めてチームを牽引、日本中を沸かせた。



斎藤信治さん

男子としては16年ぶり、悲願の出場を果たした北京オリンピック(2008)で活躍。205cmの長身。



坂本清美さん

ジャンプ力を活かした鋭いスパイクと堅実なレシーブで活躍。アトランタオリンピック(1996)出場。



発電所の改善方策などについて意見を交換～WANOピアレビュー～

11月13日から27日まで、WANO(世界原子力発電事業者協会)ピアレビューが行われました。

WANOは、原子力発電所の運転経験を相互に情報交換することを主目的として設立された、原子力事業者による世界規模での民間組織で、東北電力も加盟しています。

今回のピアレビューでは、日本国内はもとよりアメリカ、イギリス、中国等の専門家で構成されたチームが来所し、発電所の安全に関する取り組みを、現場や書類で確認しながら意見交換を行いました。最終ミーティングでは、さまざまな良好事例や改善可能項目などが紹介され、今後の当発電所の運営に活かしていくこととしています。

<<ピアレビューって何?>>

ピアとは仲間、レビューは論評・批評という意味。ピアレビューは、WANOの仲間同士で構成される国際チームが、発電所を訪問し互いに自由率直な意見を述べあい、発電所の安全活動向上に役立てようとする技術者交流のことです。



全体ミーティング



各分野でのディスカッション